

# 評価シート

日時:2024年2月27日(火)9:30~12:00

場所:大森ルーテル幼稚園 礼拝堂

## 【評価者】

他園幼稚園園長 1名 幼稚園運営委員 1名 自園保護者 2名 自園園長 園長補佐

## 【学校関係者評価】

学校関係者評価は、保護者、地域住民などにより構成された委員会等が、その学校の教育活動の観察や意見交換等を通じて、自己評価の結果について評価することを基本として行う。

### 1. 本園の教育目標

心を育てる保育 今が大切 才能を伸ばす・創造性を育てる

### 2. 本年度の取り組み目標と取り組み状況

- ・長時間預かり保育の質の担保
- ・保護者同士の交流の場の提供
- ・幼稚園施設の安全対策(指はさみ防止、棚固定、電源コードカバー、電気のカバー)

### 評価項目への取り組みと達成状況

高←低

評価:A B C

評価項目	取組状況	評価
1. 長時間預かり保育の質の担保 ・全職員間の情報の共有や、疑問、質問事項等の共有に努める	・毎月水曜日に補助（非常勤職員）との打ち合わせをし、情報の共有に努めるようにしている。そこで出たことを改善し、よりよい保育環境を整えるために努力している。 ・保育の質の面では、保育標準時間（9:00-14:00の保育）と変わらない保育環境、質を提供できるかが課題として残る。保育標準時間と同等の質ではなく、預かり保育独自の保育の質の提供をしてけるかを模索する必要があるかもしれない。 ・預かり保育職員の確保が大きな課題としてあるため、現在数社に求人依頼を出している。正規での預かり保育職員の採用も検討している。	B
2. 保護者同士の交流の場の提供 ・共働き世帯が増えてきた中で、一昔前の様に保護者同士の交流の場の提供が難しくなっている。 難しくなっているが、変わらぬ、交流の場の提供、そして別の形によって保護者同士が交流できる場を提供するよう努める。	・毎年長期休み中の土曜日に行っている父親交流会では総勢40名以上の保護者（父母）、子ども達が参加して下さった。その中で普段中々幼稚園や、同学年の保護者、学年を越えての保護者同士の交流が図れない方との交流が図られ、専業主婦、共働き世帯の保護者同士も交流できる場を提供できた。 ・その他にも、懇談会、子育て交流会を開催し、できる限り保護者が参加できる環境を提供し続けている。	A

<p><b>3. 幼稚園施設の安全対策、運営</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指はさみ防止、棚固定、電源コードカバー、電気のカバーなどを設置し、子ども達が安全安心に幼稚園生活を送ることができるよう努める。</li> <li>良い保育環境の提供を常に考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園の安全対策として、指はさみ防止の為古くなっていたカバーを新しく張り替えた。また電源カバーを購入し設置しているが足りない所も今後改善していく。</li> <li>年少組の古くなった床の張替え工事を実施。内装を工夫し幼稚園らしい環境を整えていく。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">A</p>
<p><b>4. 子どもの育ちの共有</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎月の月案・保育の反省</li> <li>子どもの成長面、課題面を職員間で共有、援助。</li> <li>療育の先生と連携。</li> <li>預かり保育の職員と、子どもの事を密に共有。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡簿を作成し、早朝から通常保育、預かり保育へと子どもの状況（怪我や、どんな遊びをしていたか等）を共有できるようにしている。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">A</p>
<p><b>5. 教育目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>心を育てることを最も大切にしている。「大人がどう育てたいかではなく、その子がどう育とうとしているかをよく見る」こと。一人ひとりと向き合い、寄り添い、年齢に応じた適切な指導が保育者たちによってなされるよう努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの遊び方について危険だから禁止する、もったいないから禁止する等大人の気持ちを優先ではなく、子どもがどうしたいのかを見て援助するようにし、判断に迷った際は他の先生と共有し話し合うようにし、そのうえでどうするかを考えている。</li> <li>明確なルールがない以上、保育の内容の良し悪しは先生達一人ひとりの感覚に任されている。その感覚を預かりの先生方とどう近づけていくかが課題として残る。</li> <li>決めつけはせず、時間がかかろうとも子ども達一人ひとりの気持ちを聞き、寄り添うことが出来ている。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">B</p>
<p><b>6. 研修への取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部研修に積極的に参加し、今の自分の中の保育観にとらわれることなく研鑽を積むよう努める。</li> <li>また、内部研修を通じて保育目標や、幼稚園の目指す保育の共有に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員には外部研修には積極的に参加していただいている。大田区や東京都が出している無料の研修だけでなく、お金がかかっても自身が受けたいと思う研修には園から研修費を出し、参加してもらっている。</li> <li>全職員での内部研修を実施。今年度も実施する。研修を通して、情報の共有、保育者の質の向上を目指し、当園が大切にしている教育を職員全員で実行できるようにしている。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">A</p>
<p><b>9. 感染症への対応・対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染対策の徹底</li> <li>感染者が出た際のスキームの作成</li> <li>保護者へ情報の発信、共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナは5類になったが、手洗い、お部屋の消毒、換気、空気清浄機の設置等引き続き感染対策をしている。</li> <li>今年度感染症が流行り、自主登園の判断をした。自主登園や、学級閉鎖、幼稚園閉鎖の基準は保護者にお知らせをしている。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">A</p>

### 3. 総合的な評価

評価	理由
<p style="text-align: center;">A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題は残るが着実に改善が図られて行っていると感じている。</li> <li>冊子7頁の【保育実践の基本的な流れ】にも記載している通り、発案→共有→実践→振り返り→改善→発案のサイクルがあり、課題に取り組むことは大きなエネルギーを必要とすることだが、課題があること、発生すること自体は、保育の見直し、環境の見直し、保護者との関係の振り返り等の機会となり良いことだと考えている。</li> <li>それが本園の魅力を更に強め、強みになっていき、職員の質の向上につながると感じている。</li> </ul>

#### 4. 施設関係者評価委員の意見

- 幼稚園として「うちの園はこういう園です」と明確にアピールされているのがとても良いと思います。保護者も選んで入園してくると思います。園長補佐がリーダーシップをとって、保育の面でも運営の面でも時代に合わせて改善されていると思います。先生方、皆さんの努力と向上心を感じます。  
保育をしている先生方の笑顔が素敵でした。
- 働く保護者が増える中で、みんなが楽しく集まれる行事の工夫が必要だと改めて気づかされました。ありがとうございました。
- 年少組の床大変きれいになった。全体的に施設が整えられている。
- 子ども達の遊ぶ様子を見学。みんな楽しそうに自由遊びをしているのが印象的。
- アンケートの声にキャッシュレス化が問題になっていること、課題、働く方も増える中、フェスタなどの全員参加行事の日程など早めにお知らせする（2～3か月前）必要。
- コロナ禍で合理化したものを、再び見直す必要あり。
- 意見交換もできて有意義な時となりました。ありがとうございました。
- カンガルー申請用紙が、朝・夕一枚にして下さったり、園への欠席連絡をコードモンからできるようにして下さったりと、保護者目線で利用しやすいようにご配慮下さり、大変ありがたいです。
- 降園時の先生からのお話から、いつも愛情深く接して下さっていることが伝わり、また保護者へも、きめ細かにご対応下さり感謝でいっぱいです。
- 先生のお話にも出ていましたが、行事に関する手紙は複数ではなく一括にしてくれると大変ありがたいです。
- 先生方の教育方針「危ないからやめる」「もったいないから禁止する」ではなく、子どもの気持ち優先とすることを大切にしていることが改めてよくわかり、ルーテル幼稚園にお願いしてよかったと改めて感じました。
- 園の設備なども手入れされていることもよく分かりました。行事はとても楽しく、続けていただきたいですが、日程の公表は早めの方が参加にはありがたいと思います。

#### 5. 来年度の課題

- 幼稚園のICT化に向け、今以上に改善していけると良い。
- コロナ禍で合理化してきた行事や、その他保育のことを今一度見直し、よりよい物へとしていく。
- 手紙の内容をより分かりやすく明確にする。
- 保育の質の向上に常に努めるよう研修等今後も参加していく。